

サステナビリティ重要課題・取り組み

サステナビリティ重要課題への取り組み

当社グループは、人々の大切な生活基盤が地域社会、そして地球環境であることに鑑み、「人」「地域社会」「地球環境」の3つの領域を重点領域として定めております。各領域のサステナビリティ向上に向け、以下のとおりさまざまな取り組みを進めています。

領域	サステナビリティ重要課題	主な取り組み
人 	① 人生100年にわたる安心・安全の提供 ② 希望に満ちた未来世代を育む ③ 多様性と人権の尊重	• 商品・サービスの提供 ➤ • ライフサポート事業（介護・医療関連・保育等） ➤ • ヘルスケア事業 ➤ • イノベーション開発 ➤ • 人権の尊重 ➤ • 地域社会や人々とのつながり ➤ • 地球環境への取り組み ➤ • 資産運用（アセットマネジメント含む） ➤ • 海外での事業展開 ➤
地域社会 	④ 活力あふれる地域社会の創出	
地球環境 	⑤ 豊かな地球を未来につなぐ	
上記を支える経営基盤		• コンプライアンス ➤ • リスク管理 ➤ • コーポレートガバナンス ➤ • 人的資本 ➤

■ サステナビリティ重要課題におけるリスクと機会

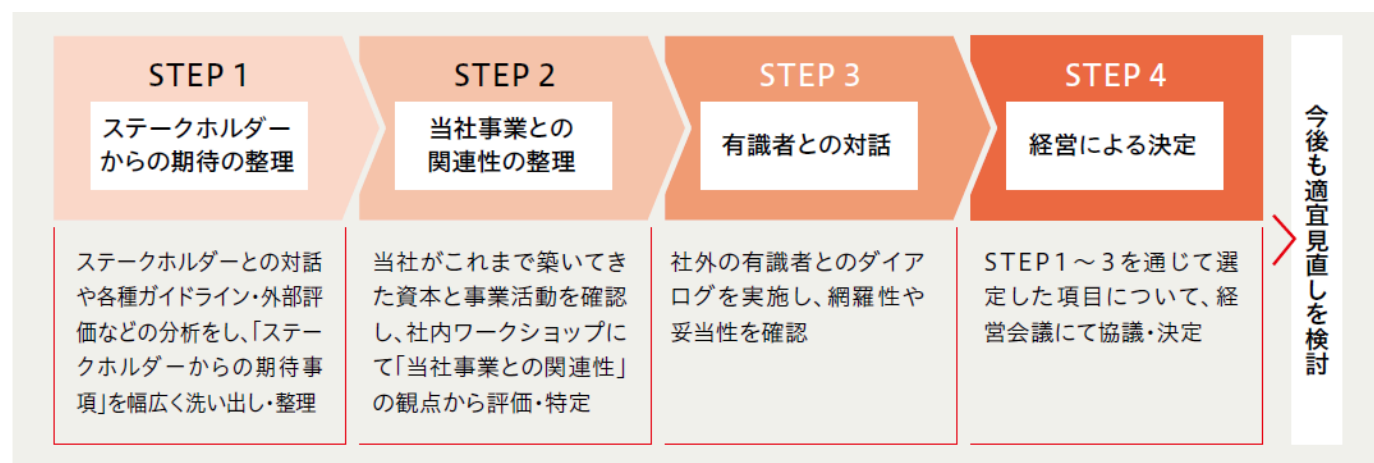
領域	サステナビリティ重要課題	社会課題	リスクと機会
 人	① 人生100年にわたる安心・安全の提供 ② 希望に満ちた未来世代を育む ③ 多様性と人権の尊重	● 人口動態の変化 ● 経済格差の拡大 ● 多様性への配慮不十分 ● 人権問題	リスク: 少子高齢化やニーズの変化、人材不足等の保険事業・環境の変化 等 機会: プロテクションギャップ、若い世代の加入率、より健康に長生きしたいというニーズの高まり
 地域社会	④ 活力あふれる地域社会の創出	● 地域人口の減少 ● 労働力の低下	リスク: 地域人口・企業の減少による保険事業の需要減少、生産労働人口減少・人材流動化による職員・代理店等の減少、および専門人材の不足 等 機会: 企業の活力維持・向上による地域経済の活性化、地域創生に向けた新規事業の創出 等
 地球環境	⑤ 豊かな地球を未来につなぐ	● 環境問題 ・ 気候変動 ・ 自然資本の毀損・生物多様性の損失 ・ 非循環型社会	地球環境による物理的リスク・移行リスク・機会については、「気候変動・生物多様性への対応」を参照*

* 「気候変動への対応」はこちら >

「生物多様性への対応」はこちら >

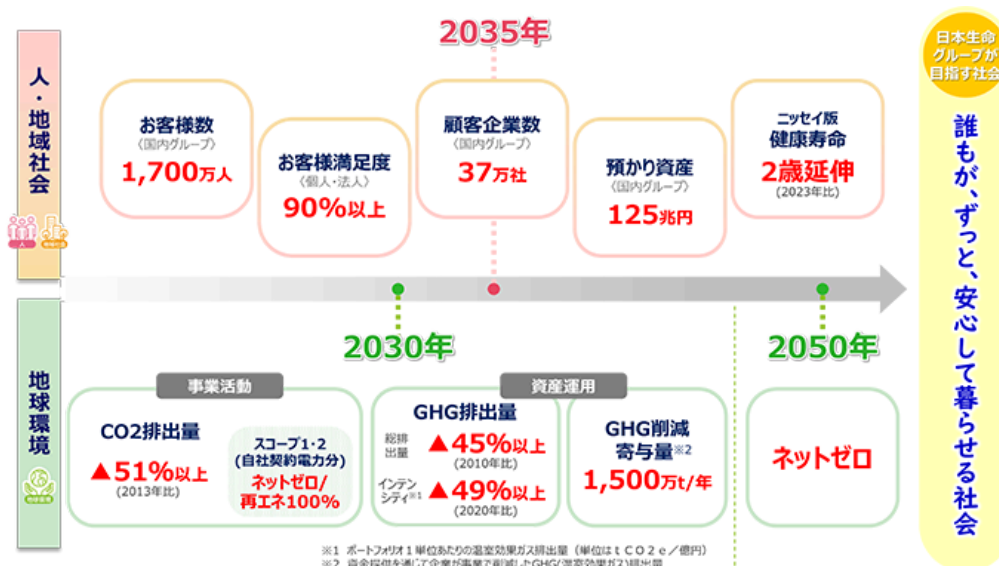
■ サステナビリティ重要課題の特定プロセス

①ステークホルダーとの対話や各種ガイドライン・外部評価などの分析を通じ、ステークホルダーからの期待を整理し、②社内ワークショップによる当社事業との関連性の観点で評価・特定を行い、③社外の有識者とのダイアログを実施したうえで、④経営としてマテリアリティを決定しています。今後も、社会動向や経営への影響などを踏まえ、適宜見直しを図ってまいります。



アウトカム目標

当社グループとして実現したい社会への貢献度を測る物差しとして、「アウトカム目標」を設定しました。アウトカム目標は当社グループの経営目標であり、事業活動の結果である「アウトプット(KPI)」と連動させていくことが重要です。具体的には、事業活動を通じたアウトプット(KPI)の達成が、「人」「地域社会」「地球環境」へのアウトカムの創出につながり、巡り巡って当社グループへの効果をもたらし、当社グループの資本増強につながるという好循環を生み出してまいります。この好循環を繰り返していくことで、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指してまいります。



中期経営計画における取り組み・KPI、関連するアウトカム目標はこちら [PDF](#)